

JIA 関東甲信越支部長活動報告

2014年5月



支部長 上浪 寛

支部執行部からのメッセージ

6月27日(金)は本部総会です。昨年4月以来、新法人法(一般社団法人に関する法律)に則った法人に移行した結果、本部総会は正会員数の半数以上の出席(委任状を含む)がないと成立しません。総会に出席される方も欠席される方も、お手元に届いた総会の出欠葉書をなるべく早く、必ず投函するようにお願い申し上げます。

今年のJIA全国大会は岡山です。入会后3年未満の新入正会員には支部より登録料、交通費相当額が補助されます。全国単一組織であるJIAの強みである全国会員との交流と内容豊富なセミナーの開催が企画されています。補助の条件として7月3日開催の「新入会員の集い」への参加が必須となっています。大勢の参加をお待ちしております。

<http://www.jia.or.jp/okayama2014/>

アーキテクト・ガーデン2014が開催されています。期間中の23地域会の活動やイベントに加え、建築家会館ホールや建築家倶楽部で多くのセミナーが開催されます。下記のURLをチェックしていただき、皆様お誘いあわせの上、ご参加下さい。

<http://www.jia-kanto.org/AG2014/program/index.html>

5月1日に東京都知事、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会、5月23日には東京都知事、文部科学大臣、日本スポーツ振興センター(JSC)理事長にJIA芦原会長より要望書を提出しました。23日には記者会見を行い、NHK TV他の取材を受け、ニュースに流れるなど、一定の効果があり今後さらに専門家団体として社会へ協力する態度を示していきます。

<http://www.jia.or.jp/news/detail.html?id=418> (5/1 要望書)

http://www.jia.or.jp/news/press_release/detail.html?id=426 (5/23 要望書)

<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/article/building/news/20140523/664070/?rt=nocnt> (日経)

支部長活動報告

- 1日 一般社団法人日本福祉のまちづくり学会と連名で、東京都知事、一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長宛てに「東京オリンピック・パラリンピック成功に向けた要望・提案書」を出した。
- 9日 今日は支部総会。朝から支部常任幹事会、昼からは支部役員会が開催さ

- れる。保存要望書について、新入会員への全国大会補助について審議、承認される。支部総会のための事務的な手続きの承認を行う。支部総会では質疑応答が活発に行われた。総会后、芦原会長を迎えて「2020 東京オリンピック・パラリンピックに JIA はどう対応し関与すべきか?」をテーマに会員集会を開催した。JIA は改修案を支持するべきだ、中途半端に市民運動に会として名を連ねるべきではない、ポテンシャルが大きい場所であり地域全体の計画について JIA が提案するべき、多様な意見が出た。会長からは新国立競技場に関する情報公開が不十分な現時点では、解体工事を延期して議論を深めるべきだと述べられた。
- 12 日 正副会長会議にオブザーバー参加する。会員種別間移行の場合の入会金減免措置について、フェロー会員について、準会員の本部経費などについて議論する。
- 13 日 名誉会員選定委員会に出席。名誉会員は支部推薦枠、海外枠、会長推薦枠が主なルートとして、名誉会員候補者として挙がってくる。今年は支部推薦枠がどの支部からも無く、海外枠と会長推薦枠の 3 名。終身正会員制度が廃止された現在、フェロー会員と同様に位置付けを理事会で議論している。
- 14 日 アーキテクト・ガーデンのグリーントイレ・ワークショップ 2014 について、坂田委員と共に協賛を頂く予定の LIXIL に、お願いと打ち合わせに伺う。7 月 19 日（土）の一日かけてケニア現地の専門家とは Skype で交信しながら、また国際協力機構 (JICA) から紹介いただいた京都大学大学院地球環境学の原田英則先生にはワークショップ会場に専門家として参加していただく。建築家及びプロダクトデザイナー合わせて 20 名と学生 10 名の参加者を募る。JIA-KIT アーカイブス WG が開催される。NPO 法人認可にもう少し時間がかかると報告される。JIA 岡山大会でのシンポジウムについて、JIA と KIT と NPO との間で取り交わされる合意書について議論する。本部総務委員会が開催される。会員・会費規程について議論。会員種別移行時の入会金、フェロー会員の会費額、フェロー会員選定基準及び運用マニュアル、全国会議について議論する。
- 15 日 第 218 回理事会が開催される。会費規程の変更を承認。フェロー会員選考基準について議論。オリパラ大会整備に関する JIA の対応について。文化財ドクターについて、震災後 3 年間に渡る事業報告並びに今後は平常時における活動に移行することが、篠田座長より報告される。JIA 各賞の位置付け見直しについて。
- 20 日 JIA 建築基本法準備会が開催される。建築界が連携して成果を出した建築士法改正案が議員立法で国会に上程されたが、建築基本法について JIA で議論し建築界への提案として纏めていく。支部交流委員会懇談会に支部常任幹事会が参加し意見交換する。アーキテクト・ガーデンへの交流

- 委員会の協力体制について、公益事業について。専門会員の位置付けが明確になり構造系、設備系などの正会員を追っていたメーカーにとってのメリット減少が懸念される。新しい準会員／専門会員の拡充で JIA の裾野を広げることが大事だ。
- 22 日 建築まちづくり委員会が開催される。都市まちづくり委員会からの参加並びに「景観と住環境を考える全国ネットワーク」からの市民参加がある。スタジアム問題について、基本法についてなどを議論。
- 23 日 JIA は5月1日に福祉のまちづくり学会と連名で要望書を提出した。今日は早朝より秋山会長と芦原会長の面談に立ち会う。福祉のまちづくり学会は東京都との情報交換を進めており、2020年東京オリパラ大会に向けた具体的な活動をされている。1964年の東京オリンピックで社会基盤を整備したが多くの不具合が指摘されている。2020年以降にどのように都市を使い続けるか、住みやすさや災害にしなやかに対応する都市とするために社会的うねりを作ることを相互に確認した。秋から冬を目途に両会で鼎談形式のシンポジウムを行う予定。本日、東京都知事、文部科学大臣、日本スポーツ振興センター（JSC）理事長に JIA 芦原会長より要望書を提出し、記者会見を行う。詳細は冒頭メッセージを参照。
- 24、25 日 保存大会が開催される。諏訪、岡谷の近代文化遺産視察並びに藤森照信氏による基調講演とシンポジウムに120名以上が参加した。
- 27 日 東京三会建築会議が開催される。オリパラ大会要望書関連の報告、建築基本法について意見交換。東京都との次回行政懇談会について。
- 29 日 都市まちづくり委員会に出席する。オリパラ大会、建築基本法、全国会議について意見交換。
- 30 日 千葉地域会総会懇親会に出席する。千葉地域会は今年1月に臨時総会を開き、千葉県建築家協会を解散し JIA 千葉地域会に合流した。今日は記念すべき再出発の総会となった。千葉地域会執行部の皆様、本当にご苦労様でした。



2014年度支部通常総会

会員集会

懇親会